



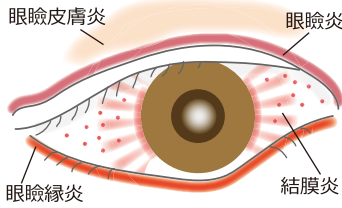
# 花粉症の時期におこなう眼科的ケア

No. 38

三寒四温の今日この頃、目のかゆみを訴える人が増える時期になりました。今年も暖冬で、スギ花粉の飛散量は例年よりも多いとのこと。飛散時期に關しては、秋にもスギ花粉が飛散することや、花粉の構造がヒノキとも似ているために春先から初夏の頃までかゆみの症状が続くなど、スギ花粉症には徐々に季節性がなくなっています。

目のかゆみを訴える患者さんを診察すると結膜炎以外に凶のように炎症が拡大して「かゆみ」に気づきま

## 花粉症と関係がある目の疾患



一性眼瞼炎、あるいは眼瞼皮膚炎が主体となって花粉症が起こっています。こうなると目薬のみでは効果が得られません。

乾燥しやすい春先には皮膚表面のバリアが傷みややすく、皮膚に付着した花粉を免疫細胞が感作してアレルギーが起こる原因となります。そのため、花粉症に対する眼科ケアは目の表面だ

けではなく、目の周りの皮膚にも考慮した対策が必要です。面倒くさがらずに保湿剤を中心としたスキンケアを行って皮膚からの感作を出来る限り減らします。目の表面のバリアはムチン層といって涙を含む粘膜ですが、これが痛むと簡単に花粉を感作します。粘膜を整え、バリアを強化するドライアイ点眼を抗アレルギー点眼薬とともに使うことが望ましいのです。かゆみを抑える抗ヒスタミン薬を花粉の飛散時期の前から使用する初期療法は、眼科でも定番ですが、アレルギー反応を完全に止められるわけではなく、ドライアイ、ドライスキンが増えた現代人は、花粉症にとらわれず日頃からの継続したケアを身につけたいものです。

(院長・伊田 宜史)

- ・眼科一般
- ・日帰り手術
- ・コンタクトレンズ取り扱い

## 伊田眼科クリニック



診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30	○	○	○	○	○	○	△
12:30	○	○	○	○	○	○	△
15:30	○	手術	○	△	○	○	△
18:30	○	○	○	○	○	○	△

【休診日】木・土曜午後  
日曜、祝日

TEL 079-556-8600

三田市武庫が丘7-7-4 エムズⅡビル1階 <http://www.ida-ganka.com>

